



角尾由季子陶磁器展

2016

9/30(FRI)



10/30(SUN)

影青釉をまとった植物のモチーフ
硬質な青磁の柔らかいフォルム

入場無料

—木の家と家具ギャラリー—

南河内林業総合センター ラ・フォレスタ

南河内郡千早赤阪村東阪1238-5 TEL0721 (72) 0090





蓋つき花器を手にする作家



花器



石膏の鋳型



窯から取り出す



釉薬を粉碎するボールミル

富田林市に制作の場「由陶房」を持つ角尾由季子は、京都嵯峨美術短期大学陶芸科卒業、同大学専攻科修了の後、陶芸作家寄神宗美氏に師事。

1988～1998年にかけて朝日現代クラフト展出展、1994年ギャラリーマロニエ、1997年ギャラリーにしかわで個展、2009年桃林堂青山店（東京）で三人展。以降年1～2回各地で個展開催。釉薬の研究からたどりついたオリジナルの影青釉を使ってのブルーは、植物のモチーフを引き立てます。

青磁器の持つ硬くて冷たいイメージを暖かく親しみやすいものにするというのが、角尾由季子の姿勢です。鋳込み、板づくりといった技法を多用した作品を展示します。陶芸一筋に歩んだ作家の現在をご覧ください。



角尾由季子陶磁器展 2016

9/30(FRI)



10/30(SUN)

入場無料

—木の家と家具ギャラリー—

南河内林業総合センター ラ・フォレスト

南河内郡千早赤阪村東阪1238-5 TEL0721 (72) 0090

